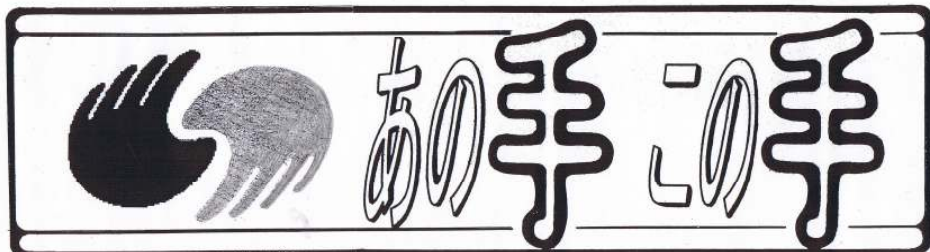


カッコーフェスタ'08に
ご協力ありがとうございました

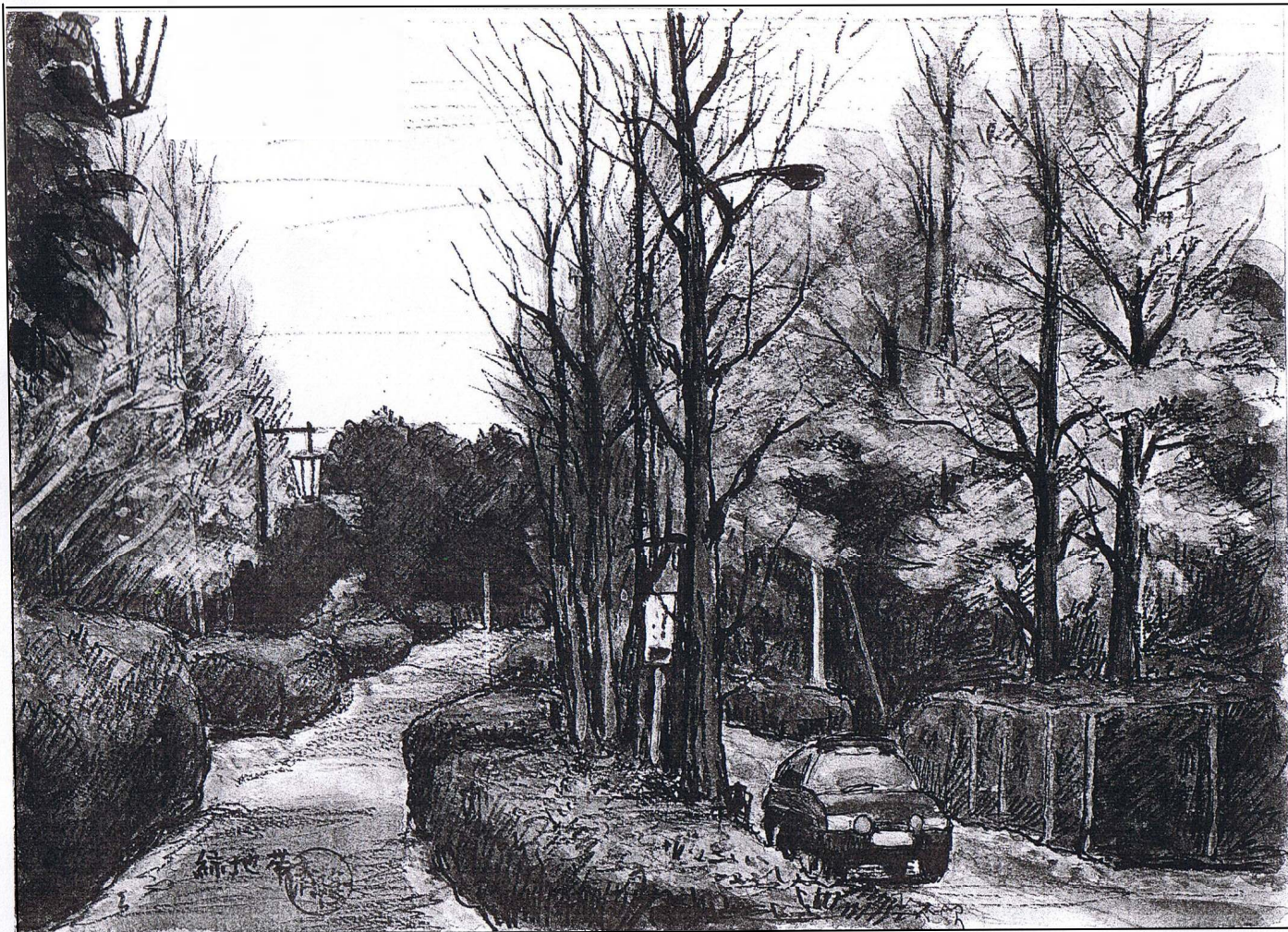
また、来年も
登場するよ



あの手この手で考えて、あの手この手で問題解決！



大和市民活動センター[拠点やまと] 第22号 2008年11月15日発行



●今から17年ほど前(1991年)の大和市の街の姿・4回シリーズ=第4回目最終回

緑地帯 絵・田中 清隆

つきみ野駅から歩いてすぐの横浜水道の送水管の上は県の指定したこの表紙の絵の緑地帯が長く延びて、格好の散策、ジョギングの道になっています。また、この辺一帯は銀杏(イチョウ)の並木になっています。ちょうど今の季節は銀杏の無数の葉が黄色く変わって、秋深しと晩秋の風

情を味わえるはずですが、落葉の前にかなり過剰に枝を剪定されてしまい、丸裸同様になった銀杏の木を見てしまうことがあります。これ、どうにかならないものか。大和市は大和市景観計画と大和市景観条例を定めているのですから。

第3回市民活動団体交流まつり

カッコーフェスタ'08「やまとっこ☆あつまれ！」
ご来場ありがとうございました

11月8(土)、9(日)両日にわたり開催いたしました。あいにくの天候にもかかわらず、参加団体がそれぞれの特性を生かした展示、体験、販売に大勢の市民の方々が集まっていました。このカッコーフェスタは団体同士の交流が目的のひとつですが、「やまとっこ☆あつまれ！」のかけ声で多くの出会いのあったことをうれしく思っています。

「拠点やまと」

第15回連続共育マネージメントセミナー

「センターのきのう、きょう、あした」

利用団体の皆さまとの懇談の場とします。
ぜひ、ご参加ください。

日時: 11月22日(土) 10:00~12:00

場所: 大和市民活動センター
会議室

<同封されているもの> ●第16回共育マネージメントセミナー「知れば知るほどおもしろい大和市です~PART2~」のお知らせ

第3回市民活動団体交流まつり カッコーフェスタ'08 やまとっこ☆あつまれ!

11/8(土) 9(日) おおぜいの参加で盛り上がりました



カッコーフェスタ'08 の開催にあたり、多くの皆様にお世話になり、有難うございました。

おかげ様で無事にフェスタを開催する事ができました。
雨の降るあいにくのお天気でしたが、2180 人の来館者を迎え、クイズラリー回答数は 420 人でした。

団体・学校などの参加された皆様、サポーターの皆様には、寒い中ご協力頂き、本当にお疲れ様でした。

みんなの“ちから”と
“こころ”がひとつに
なって盛り上がった

ファイト!

チームワークがいちばん
大事なんだよ。

楽しかったネ



【各コーナーでは】

介助犬とのふれあい、ザリガニつり、インドサリーの試着、PC を使った自作フォト、大型立体ブロック、新聞紙で作る“ひとり用のトイレ”やスリッパ作り、書道吟など、初めての催しが多く、たくさんの方たちの関心を引いていました。各団体ともパネル展示に工夫をこらして、熱心に説明を聞く姿も見られました。

クイズラリーには420人もの方が参加。景品のアンパンマンとお花の風船に人気が集中して、制作者は大忙し。うれしい悲鳴が上がっていました。

【吟じま〜す】

今回、初めてこの場をお借りして書道吟を発表させていただきました。発表した「稲村懐古」はこの夏、群馬県で開催された第32回全国高等学校文化連盟吟詠剣詩部大会に参加した際に発表したものです。今日の発表で皆さんに書道吟を知ってもらえてよかった、と思います。ありがとうございました。また、機会があれば参加させていただきたいと思えます。(柏木学園高校2年・短歌書道部 松永憲大)

【いろんな人とふれ会えて…】

カッコーフェスタに'08に初めて参加させていただきました。2日間ともボランティアとして受付をしました。少し忙しかったですが、とても楽しい思い出をつくることができました。2日目に柏木学園高等学校、短歌・書道部が合吟、書道吟を発表しました。楽しんでもらえた方たちがたくさんいたので良かったです。来年もボランティアとして参加できたらいいと思います。(柏木学園高校1年 比留川彩子)

【やまとっこ☆あつまれ】

FM やまとに出演した団体の皆さんが20人以上集まって、さながら同窓会のようにした。ジョニーさんとの再会もできて、情報交換の場となり、団体間のコラボレーションが生まれそうな予感にウキウキです。

【あんなメール、こんなメール〜その 1〜】

振り返ってみると47もの団体の方々にご出演いただいているんだなあ実感いたしました。皆さんの思いや活動内容を、少しでもリスナーに伝えることができればと思い、続けてまいりました。まだまだ勉強不足で、十分ではないと思いますが、8日(土)の日に皆さんとお会いして、元気をいただきましたので、これからも頑張っていこうという意欲に溢れています。どうぞ、今後ともよろしくお願い申し上げます。
([FMやまと]のパーソナリティ・あなたのジョニーさん)

【あんなメール、こんなメール〜その2〜】

カッコーフェスタ、お疲れ様でした。産業フェアとの、ある意味「協働」での開催。2日間、大和駅周辺を歩いて、センターに戻りましたが、もっとも「活気・やる気・元気」が伝わってきたのが、大和市民活動センターという印象を受けました。ホームページも、すでに更新されていて、当日の様子が伝わってきて、ライブ感バッチリです。(H. K)

大和市民活動センター「ある日ある時」〜その1〜 10月18日(土)晴れ

地域作業所の帰りに時々来館するD君。いつもは掲示物を「見てください。見るだけにします」と言っただけで眺めて帰る彼が、この日は誇らしげに、「きょうは、産業フェアでケーキを売る準備をしてきました。タグを付けないと、売る時に困りますから、タグの準備をしてきました」とイキイキと話してくれました。



バルーンアートのハート

大和市民活動センター「ある日ある時」〜その2〜 11月9日(日)雨ときどき曇り

カッコーフェスタ'08にバルーン作りのボランティアとして参加してくれた箕輪久美子さんが、正装してセンターへ寄ってくれました。今日のクイズラリーの景品にするバルーンを届けてくれ、これから「県の表彰を受けてきます」と元気に出かけられました。何の表彰だったか、来館された時に聞いておきますね。

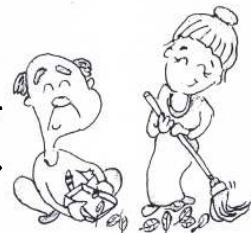
解決する
イラスト・絵
課題を
いっしょに
めがけよう

第⑭回 共育マネージメント セミナー「公園からひろがるコミュニティ」

10月25日(土)10:00～12:00「なかよし公園」で開催

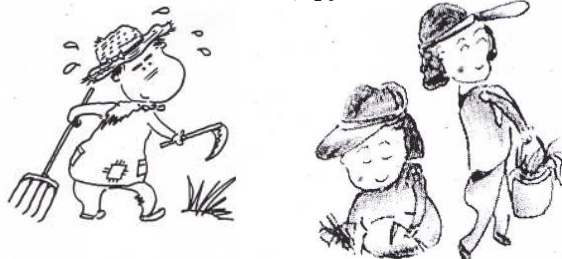


このなかよし公園は子ども、お母さん、おやじさん、お年寄り、そして飼犬があそび、行政任せにするのではなく、みんなで手入れをし、支え続けてきました(なかよし公園管理委員・川端敏雄)。



今回の「共育(ともいく)セミナー」は「センター」から徒歩10分のところ、秋空の下、なかよし公園の一角にある東屋(あずまや)で実施。すぐ傍には備え付けのかまどがあり、先ほどから「センター」スタッフの櫻井さんの郷里、鹿児島県から届いた文字通り薩摩芋の出来上がる匂いが木が燃え、はぜる音といっしょに届く。朝もぎの公園で実った柿(かき)がテーブルにどーんと置かれる。ハフハフと焼き芋をほほばり、柿を堪能しながら、この公園の管理委員・川端さんのお話を聞く。

「この公園の姿になるまで15年かかりました。15年前は全面枕木で囲まれた暗い林の私有地でした。相続が発生し、行政に物納され、ここを公園にしようということになり、地域、自治会の人間、行政とのW.S.(=ワークショップ)を5回重ね、現在の原型ができました。実がなる木を含め、たくさんの樹種を植え、池をつくり、水琴窟(すいきんくつ)までつくってしまいました。これからはこの自治会員が中心になり、地域みんなの公園として運営していけたらと思っています」。



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

これからの共育マネージメントセミナー

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

次回は第⑮回

11月22日(土)10:00～12:00

利用団体懇談会です。

「センターのきのう、きょう、あした」と題して、よりよいセンターをめざして、プラス思考の話し合いをしましょう。

第⑯回

12月20日(土)10:00～12:00

テーマ「知れば知るほどおもしろい

大和市です PART2」

～みんなが知らない国際交流～

ゲスト:長谷部美由紀さん

(やまと国際フレンド委員会【IFC】)

第⑰回

1月24日(土)10:00～12:00

テーマ:「知れば知るほどおもしろい

大和市です PART3」

～加留多(カルタ)が教えてくれる大和～

ゲスト:市川秀雄さん(市川メガネ店主)

(「中央林間博覧強記加留多」制作者)

街でみつけたよ! ～その8～

大和市生涯学習センターで行われていた大和市政祭の一般公募展に出かけた。

「絵画の部」の部屋に入ったら、見慣れたタッチの絵が目飛び込んできた。

本誌の第8号(2007年6月)から第14号(2008年3月)までの7回にわたって表紙絵を描いていただいた樋口太郎さんの絵です。議長賞を受賞されていて、感激しました。「あの手この手」の担当者として、とてもうれしく、ほんわかとした気持ちになりました。



議長賞の樋口太郎さんの絵「懐かしい町」

昨年に引き続いての受賞でうれしい。



樋口太郎さんが自身で描いたイラスト

大和市民活動センター「ある日ある時」～その3～

10月29日(水)晴れ

ハロウィンの飾りはカボチャだけではなく、

「マザーグースの会」の飯塚さんが、子どもたちとの飾りつくりの前に、センターで試作したのは「柿」。

柿の実のヘタを切り落とし、皮をできるだけ薄く残すように中身をくり抜いて(もちろんスタッフが食べました)まわりの皮に顔の絵を描いて、中にローソクを灯す。柿の皮から透けてくる何とも言えないやさしい灯りに心癒されました。来館する人たちにローソクの火を灯しては、見ていただきました。



一事務局からのお知らせ

大和市民活動センターのホームページは随時更新しています。

シンボルツリーのイチヨウの葉が色づくさまを紹介しつつ、センター発の情報をお楽しみください。

イチヨウの葉の落葉掃き、年末の大掃除のボランティアをお願いしま～す。

年末の大掃除実施日は後ほどお知らせします。

**第45回 10/14(火) ～顔の見える関係が大切です～
＜生産者と消費者が手をつなぐ会やまと＞**

市内の生産者と消費者が、地産地消の取り組みで農業を支えるとともに安全な農作物を手に入れる活動をしています。生産者と消費者が顔の見える関係にあります。生産者は、食べる人の顔を思い浮かべながら作業するので、おいしい物を安心して食べられるよう、農薬を減らしたり、より安全な物を収穫するために努力しています。生産者、消費者も今までのような受け身の立場ではなく、安全で味が良く新鮮な農畜産物を生産し適正な価格で食卓にのせるため相互の努力が今必要です。

**第46回 10/21(火) ～文化交流から生まれるつながり～
＜大和地区日中友好協会＞**



皆さんからのメールやFAXに励まされ、番組が続いています。これからもよろしく。

日本と中国の文化交流を行っています。
長い日中の歴史の中では、不幸な戦争があったけれど、これからは民間人どうし、大いに議論し相互理解を深めていくことが大切だと思っています。



「パーソナリティの
あなたのジョニーさん」

**F M
やまと
71.7
MHz
「やまとっこ☆みつけた」**

**毎 週
(火)**

9:05

9:25

a, m,

**第47回 10/28(火) ～やまとっこ☆あつまれ！～
＜カッコーフェスタ'08参加者グループ＞**

「活動だけじゃ物足りない！交流しなけりゃ始まらない」のカッコーフェスタが開催されます。今年のテーマは「やまとっこ☆あつまれ！」。体験コーナーではパソコンで絵を描いたり、新聞紙を使用してスリッパ、簡易トイレを作ります。その他、市民活動団体の活動をパネル展示したりと、楽しい2日間を体験していただくためのPRを、市民活動団体の代表者としてしました。

**第48回 11/4(火) ～みんな大事な仲間です～
＜NPO 法人地域家族しんちゃんハウス＞**

学童保育という運営形態をとりながら、障害のある方からお年寄りまで集える場所となる活動をするなかで、子育て支援の重要性に気がきました。
午前中ベビーズルームと称し親子で集える場を提供し子育て中のお母さんによる、お母さんのための講座も開催しています



「やまとっこ☆みつけた」を聴いたら、感想、質問、リクエスト曲など[FMやまと]パーソナリティのジョニーさんあてに送りましょう！

FAX :046-265-2777

E-mail :morning@fmyamato.co.jp

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

[FM やまと]活動団体登場番組は「やまとっこ☆みつけた」。「カッコーフェスタ'08」テーマは「やまとっこ☆あつまれ！」。「やまとっこ」をもっと見つけた。(小杉皓男)

カッコーフェスタに参加の引地川で活動している「こどもエコクラブ」のザリガニが脱走。こどもたちが大さわぎしていました。後片付けのとき3匹みつけ。キャー！でした。(関根孝子)

小田急線の大和駅のホームでは ミ・ソ・ド♪ ミ・ソ・ド♪とせわしく鳴ります。私は「乗れない、乗れない」他の人は「乗ります！乗ります！」と聞こえるそうです。(望月則男)

今回のカッコーフェスタが私にとって最後になりました。市民活動センターでの2年と4か月の活動では、お世話になりました、ありがとうございました。(山田裕子)

11月、芸術、文化の月である。秋の気配も深まり立冬も過ぎると寒気がましてくる。茶の世界では、暖を求め、風炉から炉へ、また、気分を一新して口切の茶事がおこなわれる時期でもある。(松村襄)

熱血編集後記

ハイ、みんなでジャンプ！
何だか楽しいね。



ねこの子がちよいと押さえる落葉かな(一茶)の季節。センターの駐車場がイチョウの黄色に染まります。落葉掃きの季節でもあります。(石川美恵子)

センターの一大イベントであるカッコーフェスタ'08が、ケガや事故もなく終わり、ほっとしています。来年も来てくださいね！(豆塚登美子)

カッコーフェスタの進行と共に、センターの柿の実の赤みを増していきま。固い柿の実、今年もおいしくいただきました。(中山みゆき)

自分のために社会(他人)が何かをやってくれることを期待するより、自分が社会に役立てることを探し、行うことに心掛けたい。
「身勝手」に注意して。(浅見正明)

カッコーフェスタの来館者は、2日間で2180人でした。参加者の団体個人の方々新たな出会いや交流が生まれましたでしょうか？(櫻井貞代)

* 本号の用紙の色は、センターのシンボルツリー、大イチョウが見事に色づく季節の色です。

「あの手 この手」第22号 発行日・2008年11月15日

発行・大和市民活動センター 拠点やまと

大和市民活動センター <開館・月～土 9:00～18:00>
〒242-0021 大和市中中央1-5-1

TEL:046-260-2586 FAX:046-205-5788
e-mail: yamato@ar.wakwak.com
URL: http://park23.wakwak.com/~youkoso/